

財 政 事 情

『滋賀県基本構想～変わる滋賀 続く幸せ～』の実現に向けて



令和2年(2020年)5月

滋 賀 県

表紙の写真

西教寺（さいきょうじ大津市坂本） <西教寺宗祖大師殿唐門> （公社）びわこビシターズビューロー提供

西教寺は全国に450以上の末寺を持つ天台真盛宗（てんだいしんせいしゅう）の総本山で、聖徳太子の創建と伝わる古刹です。また、西教寺宗祖大師殿唐門は国の登録有形文化財（建造物）となっています。

戦国時代、織田信長による延暦寺焼き討ちで焼失した後、寺の復興に尽力した明智光秀をまつり、妻・熙子（ひろこ）と光秀一族の墓もあります。総門は光秀の居城坂本城の城門を移築したと言われています。現在、NHK大河ドラマ「麒麟がくる」が放映され注目されています。

は　じ　め　に

県の予算は、県民の皆さんの暮らしに密接にかかわるものであり、本県の財政がどのような状況にあるのか、またどのような運営をしているのかなどを広く知っていただく必要があることから、財政事情として年2回（5月と11月）、定期的に公表しています。

今回は令和2年度予算の概要、令和元年度下半期における予算の補正状況やその執行状況、そして公営企業の業務状況などについてご報告するとともに、経年変化で見た県財政の状況などをお知らせします。